

<校長より 20240311 全校朝礼>

13年前の今日、3月11日は東日本大震災が起きた日です。私の教員人生の中でも、一番大きな対応をした震災です。校内の生徒を校庭に避難させ、地域と連携し、集団下校させたこと、卒業遠足でディズニーランドに行った3年生の帰校時間が真夜中になったことなど印象深いです。とりわけ印象に残っているのは、震災当日の夜、交通機関が動かず、帰宅できなかった方たちの落ち着いた行動です。若者がお年寄りを助け、携帯電話で連絡を取ってあげたこと、ホテルがロビーを開放し、避難させてあげたこと、飲食店があたたかい飲み物や食べ物を無料で提供したことなどです。世界各国から以下のような記事が上がりました。

「日本人の冷静な対応は世界を驚かせた。…東京では数百人が広場に避難していたが、男性は女性を助け、広場にはゴミひとつ落ちていなかった」（中国・環球時報）

「商店の襲撃や救援物資の奪い合いは全く見られず、市民が苦境に耐えていることに感動する」（米ニューヨーク・タイムズ）

「他の国民は、これほど正しい行動は取れないだろう」（英BBC）

「なぜ、日本では災害につきものの略奪が起きないのか、米メディアでは次々と議論が巻き起こっている」（米CNN）

「逆境にくじけない日本の魂の強さは私たち全てに感動を与え、輝きを放っている」（クリントン米国务長官）

今の松江二中でも、もし大きな災害が起きた時、みなさんは必ず落ち着いた行動がとれると信じています。なぜなら、みなさんは松江二中で、学びあい、助け合い、励ましあい、力を合わせて生活しているからです。いざという時に、協力・奉仕の精神が必ずや発揮されると思います。

今日は今年度、最後の全校朝礼です。

1年生から3年生まで全生徒が集まる、最後の朝礼です。来週で3年生ともお別れになります。たいへん寂しいです。部活動や委員会、地域の行事等で3年生の先輩にお世話になった1・2年生、感謝の気持ちを行動で表していきましょう。全校生徒のみなさん、別れを惜しみながら、自分自身の中では卒業・進級に向けて新たに決意を固める時間にしてください。

3年生、朝礼での大きな声、みなさんの「おはようございます!」は間違いなく私のエネルギーになっていました。ありがとう。

終わります。